



[理事長・学校長]

村田照子

大正15年4月11日、山口県下関市に生まれる。
東京女子大学数学科を経て明治大学商学部卒業。
村田女子商業高等学校の教員となり、昭和50年、創立者の遺志を
継いで村田学園理事長・村田簿記学校及び村田女子商業高等学校
校長に就任。学園経営のかたわら、各種団体において実務教育の
振興に努める。

役職と栄誉

役職

- 昭和54年3月 東京都千代田区教育委員会委員 (58.3 迄)
- 昭和54年5月 全国商業高等学校長協会常務理事
- 昭和55年6月 東京都産業教育振興会理事
- 昭和56年5月 財団法人産業教育振興会中央会評議員
- 昭和56年5月 全国商業高等学校長協会副理事長
- 昭和56年6月 財団法人東京都私立学校教育振興会評議員
- 昭和57年6月 社団法人東京都専修学校各種学校協会常務理事 (62.5 迄)
- 昭和59年6月 全国専修学校各種学校総連合会常任理事
- 昭和59年6月 財団法人専修学校教育振興会理事

栄誉

- 昭和58年10月1日 学校教育功労者として、東京都知事より表彰を受ける
- 昭和59年11月20日 産業教育功労者として、文部大臣より表彰を受ける
- 昭和60年7月1日 専修学校教育功労者として、文部大臣より表彰を受ける
- 昭和61年4月29日 春の叙勲に際し、実業教育の振興に貢献した功により藍綬褒章を受章